

# 熱砂

## 子どもの安全・安心に万全を！ - 危機管理マニュアルを策定しました -

校長 山本 昭比古



新年度がはじまり、新入生のG1、G7をはじめ児童生徒たちは元気に学校生活を送っております。この間、入学式、身体測定、開校記念集会、PTA総会、新しい友を迎える会、現地校・インター校との交流、進路説明会・JOBA説明会、EC・アラビックのExtra教室、クラブ・部活動、水泳学習、個別面談などを実施してきました。

その中で、高学年のリーダーシップを強く感じています。イベントの準備・進行はもとより、下級生への気遣い、小さい子を思いやり、励ます場面を幾度も目にしました。日本では少子化や核家族化に進む中、異学年での交流やかかわりが少なくなっています。しかし、ここドバイ日本人学校では豊かな心が育まれていることを実感しています。

学力や体力はもとより、これからの時代により一層求められる人間性や精神性、そして、心を豊かに、強く、しなやかにしていくことが大切であると考えています。そのためには、家庭と学校がしっかり連携していくことが重要です。これからも家庭と学校とのコミュニケーションを深めていきたいと思ひます。

さて、学校では総領事館のご協力をいただき不審者訓練を行いました。また、外務省の援助で警備員の強化、さらには、施設のセキュリティの充実を図っているところです。海外生活で子どもの安全は何よりも優先しなければなりません。



今年4月から文科省、外務省からも、テロ事件、鳥インフルエンザ、邦人の安全管理等で様々な注意喚起が発出されています。国や地域の違いはあるものの、ドバイでも今まで以上に危機意識を高めていかなければならないと思ひます。学校でも様々なことを想定して計画的に安全指導や避難訓練を実施していきます。



また、学校では「危機管理マニュアル」(学校HP)を策定しています。在ドバイ日本国総領事館のHP掲載の「安全の手引き」もご一読いただければと思ひます。もちろん、過度に不安になることは必要ないと思ひますが、しかしながら、「正しく恐れる」という危機意識を常にもつことは大切であると思ひます。日常生活を点検し、安全で安心な生活が送れるよう学校でも万全を期していきますが、ご家庭にあっても改めて子どもの安全についてご配慮いただければと思ひます。(写真はいずれも4月27日実施の不審者訓練)

また、学校では「危機管理マニュアル」(学校HP)を策定しています。在ドバイ日本国総領事館のHP掲載の「安全の手引き」もご一読いただければと思ひます。もちろん、過度に不安になることは必要ないと思ひますが、しかしながら、「正しく恐れる」という危機意識を常にもつことは大切であると思ひます。日常生活を点検し、安全で安心な生活が送れるよう学校でも万全を期していきますが、ご家庭にあっても改めて子どもの安全についてご配慮いただければと思ひます。(写真はいずれも4月27日実施の不審者訓練)



# 進路説明会・JOBA 進学説明会

小学部 G6 の児童と中学部 G7 から G9 の生徒に向けて、4月28日（金）の学校参観日の後に本校の教員による進路説明会を、5月8日（月）に JOBA（海外・帰国子女教育専門機関）による高校進学説明会を行いました。進路説明会では、進路を選択する上で将来自分が何をしたいのか、自分のやりたいことが何であるかを自分自身で考えることの大切さについてや、中学三年生の進路決定までの具体的なスケジュールについて話をしました。また、JOBA の説明会では、帰国卒高校入試に関連した情報や、入試までの学習の心得について話をさせていただきました。日本とは違い入試情報を手に入れることが難しいため、児童・生徒、保護者の方にとって様々な情報を得ることのできる貴重な機会になったと思います。

## さわやかタイム（縄跳び）

今年度も子ども達の運動機会を増やし、体力向上を目指してさわやかタイムを行っています。1学期のさわやかタイムでは全校で「長縄」を行い、3分間でどれだけ縄を跳べたかを計測します。各学年で目標回数を決めたり、長縄を跳ぶ順番や練習方法を決めたりするなど、体力向上だけでなく、クラスの団結も図った取り組みになっています。ドバイタイムや昼休みになると体育館から元気に練習する姿、お互いにアドバイスをし合う姿が見られます。朝の会が始まる前に行われるさわやかタイム本番では、どのクラスも歴代記録を塗り替えようと真剣な表情で長縄に向かっていきます。1学期のさわやかタイムは6月12日（月）まで行います。



## たてわり清掃 ～かどっちょまでしっかりと～

DJS では朝の時間を活用して清掃活動を行っています。「かどっちょ班」という全学年・全職員による縦割りグループに分かれて、それぞれの担当場所を清掃します。異学年交流を促進しながら、自ら奉仕しようとする精神や進んで働こうとする態度を養うことを目的としています。主に中学部の生徒がリーダーとなり、清掃開始の時刻が近くなると自主的に清掃を始める様子が見られます。「だまってする・時間いっぱいする・かどっちょまでする+見つけてする」という清掃の心得を掲げ、清掃終了時にこれらの振り返りを行います。担当場所は約2か月ごとにローテーションしますが、1つの担当場所を終えるごとに「かどっちょ大賞」を班ごとに選出しています。みんなの学校をみんなで美しくしようとする姿もまた、美しいです。

